

『消防設備士第4類 令和5年上巻』 に関するお詫びと訂正のご案内

『消防設備士第4類 令和5年上巻』の内容について誤りがありましたことを、心よりお詫び申し上げます。以下の通り訂正致しますので、お手持ちの本書に加筆訂正をお願い致します。

ご迷惑をおかけ致しまして誠に申し訳ございません。

よろしくお願ひ申し上げます。

初 版

P45【3】	誤	<p>【3】消防用設備等を設備等技術基準に従って設置した場合、消防法令上、消防機関の検査を受けなくてもよい防火対象物は次のうちどれか。ただし、防火対象物はすべて平家建で、非常警報器具及び簡易消火用具は設置されていないものとする。</p> <p>□ 1. 延べ面積 200m² の老人短期入所施設 2. 延べ面積 350m² の診療所 3. 延べ面積 250m² の特別支援学校 4. 延べ面積 500m² の演芸場</p>
	正	<p>【3】消防用設備等を設備等技術基準に従って設置した場合、消防法令上、消防機関の検査を受けなくてもよい防火対象物は次のうちどれか。ただし、防火対象物はすべて平家建で、非常警報器具及び簡易消火用具は設置されていないものとする。</p> <p>□ 1. 延べ面積 200m² の老人短期入所施設設 2. 延べ面積 350m² の診療所 3. 延べ面積 250m² の特別支援学校 4. 延べ面積 500m² の演芸場</p> <p>[更新：2023.01]</p>
P329【11】 ▶▶正解&解説	誤	<p>2. 高圧ケーブルは、使用電圧が高圧（直流にあっては750Vを超え7000V以下、交流にあっては600Vを超え7000V以下の電圧をいう。）の回路に使用されるケーブルをいう。低圧と高圧の区分は、交流と直流で異なる。「14. 接地工事 ■2. D種接地工事〔用語〕」334P参照。</p>
	正	<p>2. 高圧ケーブルは、使用電圧が高圧（直流にあっては750Vを超え7000V以下、交流にあっては600Vを超え7000V以下の電圧をいう。）の回路に使用されるケーブルをいう。低圧と高圧の区分は、交流と直流で異なる。「14. 接地工事 ■2. D種接地工事〔用語〕」334P参照。</p> <p>[更新：2023.2]</p>
P26【2】 ▶▶正解&解説	誤	<p>4. 規模の大小にかかわらず、一戸建て住宅は消防用住宅の設置義務がない。「2. 消防法の基本」11P参照。</p>
	正	<p>4. 規模の大小にかかわらず、一戸建て住宅は消防用設備等の設置義務がない。「2. 消防法の基本」11P参照。</p> <p>[更新：2023.5]</p>

P85	誤	<p>3. 次に掲げる防火対象物で、延べ面積が 300m² 以上のものに設置する (3号)。</p> <p>①劇場・映画館・集会場 [(1) イ・ロ]</p> <p>②キャバレー・ナイトクラブ、遊技場・ダンスホール、風俗店 [(2) イ・ロ・ハ]</p> <p>③飲食店 [(3) □]</p> <p style="text-align: center;">～略～</p>
	正	<p>3. 次に掲げる防火対象物で、延べ面積が 300m² 以上のものに設置する (3号)。</p> <p>①劇場・映画館・集会場 [(1) イ・ロ]</p> <p>②キャバレー・ナイトクラブ、遊技場・ダンスホール、風俗店 [(2) イ・ロ・ハ]</p> <p>③飲食店 [(3)]</p> <p style="text-align: center;">～略～</p>

[更新：2023.5]